

## 研究情報公開資料（オプトアウト用）

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12. の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR18016
1 研究課題名	腹腔鏡補助下子宮筋腫核出手術（LAM）における自己血回収装置 X T R A の有用性
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	所属・職名：ウィメンズセンター・医師 氏名 西尾元宏（子安保喜）
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始：院長許可日～ 終了：2018年7月 調査期間 開始：2005年5月～ 終了：2018年3月
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	当院で行う腹腔鏡補助下子宮筋腫核出手術（LAM）は巨大子宮筋腫や多発子宮筋腫の症例が多いのですが、それらの筋腫核出手術を行う際には出血に対する対策が必要となります。今回昨年5月から新たに使用している術中自己血輸血装置 X T R A の有用性を検討し、同種血輸血をできる限り回避できるようにします。
5 研究の対象 となる方	2005年5月～2018年3月の間に、ウィメンズセンターにおいて腹腔鏡補助下子宮筋腫核出手術（LAM）を受けた方の中で術中自己血輸血をされた方
6 <u>試料・情報等の 利用目的、利用方法</u>	以前使用していた術中自己血回収装置と X T R A の回収率や返血量等を比較し、X T R A の有用性を検討します。
7 <u>研究に用いる試料・ 情報の種類（項目）</u>	手術時の出血量 術中自己血輸血装置の回収率、返血量 手術時に記録した画像 手術前に撮影したMR I 画像
8 <u>試料・情報を利用 する者の範囲</u>	上記2と同じ範囲の者
9 <u>試料・情報の 管理責任者</u>	上記2に示した研究責任者
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12. のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11 その他の開示 すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12. のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12 お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人（あるいは代理人）が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 四谷メディカルキューブ ウィメンズセンター 西尾元宏 〒102-0084 東京都千代田区二番町7-7 TEL：03-3261-0414 FAX：03-3261-0415

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6. の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。